

研究開発基盤部会の当面のスケジュール（案）

1. 調査審議事項

- 科学技術を支える先端的な研究施設・設備等の研究基盤の整備・高度化・利用（「先端研究基盤共用促進事業」のフォローアップを含む）
- 複数領域に横断的に活用可能な科学技術（研究機器・共通基盤技術の開発方策等）

2. 考慮すべき文部科学省・政府全体の動き

- 文部科学省 科学技術・学術審議会 総合政策特別委員会（科学技術基本計画関係）
6/27（木）「研究力向上に向けたシステム改革」について、
関係部会等における検討結果を報告。骨子案を議論。
7月下旬 中間とりまとめに向けた議論
8月下旬 中間とりまとめ
9月以降 最終とりまとめに向け議論（3～4回程度）

○総合科学技術・イノベーション会議

年内目途 「研究力強化・若手研究者支援総合パッケージ」（仮称）策定

【5/13（月）総合科学技術・イノベーション会議 総理指示】

研究人材を確保する観点からは、若者に魅力ある研究環境を整えることが求められます。研究者が各種の事務に忙殺されることなく、自らの研究に専念できる仕組み、とりわけ、若手研究者が安心して自発的な研究に取り組める仕組みを構築する必要があります。これらの点も含め、平井大臣、柴山文部科学大臣を中心に、世耕経済産業大臣ほか関係大臣も協力して年内を目途に、我が国の研究力を抜本的に強化するための、研究力強化・若手研究者支援総合パッケージを策定してください

3. 当面のスケジュール（案）

- 第1回（本日） 第6期科学技術基本計画の検討に向けた重要論点①
- 第2回（6/25（火）） 第6期科学技術基本計画の検討に向けた重要論点②
- 第3回以降 「研究力向上改革2019」を踏まえた具体策の検討等